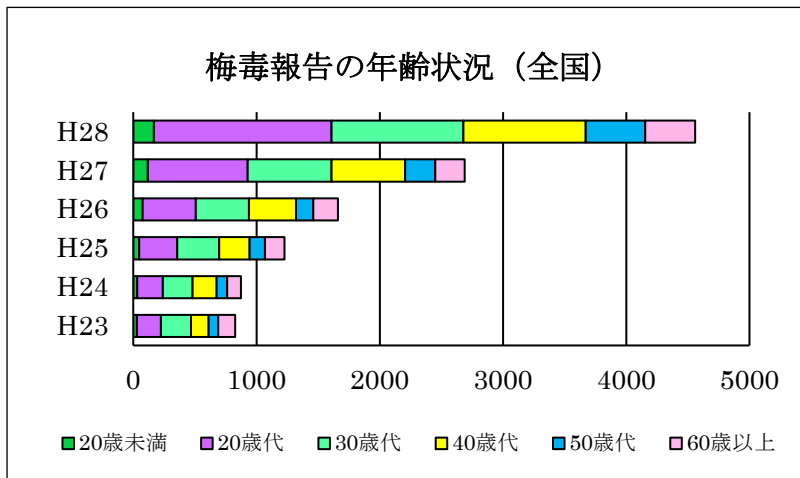
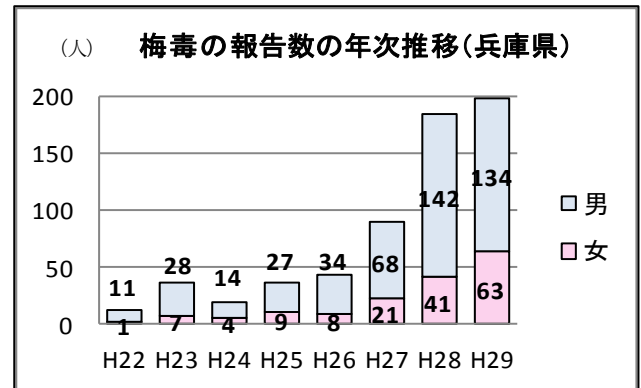
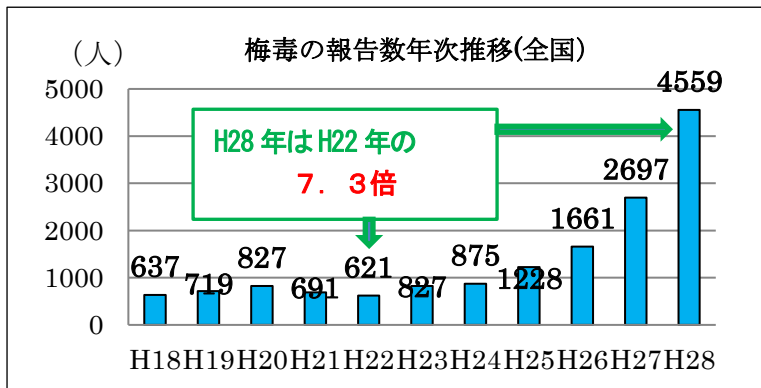


梅毒患者が増えています

全国の梅毒の報告数について、平成22年以降の増加が顕著であり、平成28年（暫定値）は平成22年の**7.3倍**となっています。

兵庫県においては、平成22年まで減少傾向にありましたが、平成23年に35人と急増、平成24年は18人に減少しましたが、以後著しい増加傾向にあります。

平成29年は197人（速報値）の報告があり、**平成28年より14人増加しています。**



妊婦の感染報告も・・・

妊婦が梅毒に感染すると流産や死産の原因となったり、先天梅毒の赤ちゃんが産まれるリスクがあるため、特に注意が必要です。

梅毒は、全国的に増加が顕著！若い世代が特に増加！



【予防について】

- ◆性交渉の相手が増えれば感染する危険も高まります。
 - ◆感染を予防するためには、パートナーとよく話し合い、お互いを守るために**正しくコンドームを使いましょう。**
- ただし、コンドームを使用しても100%予防できると過信せず、皮膚や粘膜に異常があった場合は性的な接触を控えましょう

- ◆感染の有無を確認するには、**血液検査を受けることが必要です。**
- 症状があるなど心配な場合は、医療機関（男性：泌尿器科 女性：産婦人科）を受診しましょう。**

症状等については厚生労働省ホームページ「梅毒に関するQ&A」をご覧ください